

# パネルディスカッション

## 病院の立場から

医療法人若弘会 川合秀治

### 1. 基本的な事柄

#### 1) 自己紹介

- 個人 元外科医・老年科医  
失敗的な経験数々あり
- 法人 大赤字からの再出発  
リズムカルなチャレンジ

#### 2) 環境

##### 医療状況

昭和末期からのいろんな制度改正に適合未熟

まさに、受動的対応が目立ち、多少の困難さは伴うリーズナブルな積極的情報発信に乏しかったのでは？

##### 福祉状況（門外漢的考察）

措置制度 究極的社会主义？（官僚主義的弊害）

では、これまでの私たちの微々たる実験的行動とは？

### 2. 機能分化

#### 1) 病院とは

- 外来は集客システム？
- 入院長期化の要因は？
- 診療所・クリニックとの関係は？
- 急性期医療と慢性期医療の線引き・連携は？

#### 2) 老人保健施設とは

- リハビリの体系化
- 在宅ケアを支援する基地としての認識

#### 3) 在宅療養とは

- 単一サービスで完結可能か？
- 複合的なサービスを調整するキーは？

これらを解決の方向に導くDRの力量は？ 私は？